

放置得意整理のガイドライン検討

小島会長を再選

(社)広島県配置医薬品連合会39回総会

一般社団法人広島県配置医薬品連合会(小島恒治会長)の第三十九回定期総会は、十一月十日午後三時から広島市中区加古町の広島市文化交流会館二階プロバ



再選の小島会長

ンスで開かれ、任期満了に伴う役員改選で小島恒治会長を再選したほか、討議の中で、放置得意整理関連連絡が絶えないことから、放置得意整理についてのガイドライン等を理事会で検討することとした。また、連合会理事でもある右近保日本配置販売業協会会長から、業界の動きなどについての説明を聞いた。



全役員を再選した広島県配置医薬品連合会39回総会

総会成立を伝えたのち、議事録署名人を選任し、議長には門那良三副会長を指名して議事に入った。

冒頭、小島会長はあいさつで、役員改選期を踏まえて、平成十七年からの六年間を振り返り、執行部の頑張りや会員の協力に改めて感謝したあと、薬事法改正に關しては組織力の強化に努めた経緯にも触れた。



仲本県薬務課長

議案審議では、一号議案「平成二十三年会務・業務報告」を小島会長が一年分の行事スライドを映写して報告、拍手で承認した。

二号議案「会計報告、監査報告」では、平野克重会長が収支共八百四十一万六千二百四十七円を報告。小島会長が補足し、大震災義援金・試験対策研修会・機材の買い替え等の出費について説明した。



緒方県議

四号議案「正副会長および役員改選について」は、金田選考委員長が説明し、「運営等よく機能していると思われ、引き続き現執行部での運営をお願いしたい」との委員の意見だったと報告。事業部長から、交代の申し出があったものの、正副会長再選・各委員長再選・会計再選・新副会長に近藤雅美氏を選出等の原案を拍手で承認した。



右近日配協会長

ここで、直近の業界の動きや厚労省との話の流れなどについて、連合会理事の右近保日本配置販売業協会会長が説明。これは、小島会長が依頼したもので、右近日配協会長は、二十分間にわたり、▽業界には現在、団体として日配協・日置協・全配連・全配協が存在▽全配協以外の団体は連携して厚労省に働き掛ける話し合いをしている▽全国的には資質向上研修が十分とは言えない状況がある▽受験資格等も正式には厚労省はまだ何も決まっていらない、五号議案「二十四年度事業計画案」は、小島会長が配布資料にもついで説明。概ね昨年度と同じ事業・行事を計画し、未定の部分に關しては新年の理事会にて審議するとの原案を拍手で承認した。

業界の動きを右近日配協会長に聴く

厚労省で協議しているが、話のキャッチボールが無いと進まないと感じている▽全配協に關しては別組織の者として発言は控えたいが、非常に危ない塀の上を歩いているように感じる一などと説明。「広島連合会の頑張り、取り組みには敬意をもっている。もちろん我が社も連合会に籍を置くのは当然だと考えている。お互いに切磋琢磨して頑張ろう」と結んだ。

このあと、第二十八回広島県薬事衛生大会について、大会実行委員長の二反田正弘副会長が案内、理事全員参加を要請したほか、今年度は、大会席上で、広島県知事表彰(薬事功労)を連合会から若木凌二監事が受賞することを発表した。

なほ、当日は、総会に先立ち午後一時から、申請書の一括受付会を開催。業務課から森木、中村両係官を迎え、身分証申請・従事届・許可証申請等、二百名以上の申請書を受け付けた。また、同時に、連合会費の徴収と会員登録確認カードの回収も行った。

受講証明書の無い申請は受け付けないこととしているため、二名の添付忘れは受理されず、後日再提出と

申請一括受付も

受講証明書の無い申請は受け付けないこととしているため、二名の添付忘れは受理されず、後日再提出と

受講証明書の無い申請は受け付けないこととしているため、二名の添付忘れは受理されず、後日再提出と



総会前には申請一括受付も実施

事業部 小野周二(委員長)、北沢浩司(副委員長)、弓場良男、平野克重、近藤雅美

事業部 小野周二(委員長)、北沢浩司(副委員長)、弓場良男、平野克重、近藤雅美